



みのわ 信矢 プロフィール

- 昭和42年6月29日生まれ
- 出身地 松戸市常盤平
- 学歴
 - 昭和55年 常盤平第1小学校 卒業
 - 昭和58年 青山学院中等部 卒業
 - 昭和61年 青山学院高等部 卒業
 - 平成 2年 青山学院大学 経営学部経営学科 卒業

- 主な議会経歴
 - 松戸市議会議員 5期目
 - 松戸市監査委員
 - 教育環境常任委員長
 - 都市整備常任委員長
 - 予算審査特別副委員長
 - 決算審査特別副委員長 など

- その他の主な経歴
 - 中央学院大学 法学部 非常勤講師
 - 松戸市子ども会常盤平地区 会長
 - 松戸市立常盤平中学校PTA会長
 - 松戸青年会議所 常任理事

12月議会が12月17日閉会 みのわ信矢も新たな役職に

新たな年を迎え、晴れやかにお正月を過ごしたのもつかの間、世の中は既にすっかり平常運転に戻っています。昨年元旦早々、北陸地方に大きな地震が発生し、能登半島には被害が大きく広がってしまいました。今もなお仮設住宅への転居を望んでおられる方々が多数おいでになると聞くにつれ、胸が締め付けられる思いです。また、滑走路での飛行機の衝突事故も発生するなど、大変な年明けでした。しかし今年は大きな災害や事故もなく、多くの方が穏やかなお正月過ごせたことはなによりです。

さて、昨年の松戸市政は、市役所の移転候補地の議論にはじまり、移転先決定に終わるといえるほど、新庁舎に振り回された一年でした。振り返れば、数年前に突如として相模台地区の国有地を買取り、そこに市役所を移転すると言い出した市長および執行部に対して、議会は大いに驚き、一部は猛烈に反発し始めました。その混乱は、この数年間、ずっと尾を引き続けてきたのです。一昨年(2023年)5月に開催した臨時議会では、市長が提案した相模台の旧法務局跡地買取り議案が、議会で大差で否決されるなど、行政運営の粗さも露呈していました。

この否決を経て、市長と市当局は移転計画を練り

直し、場所を変えずに、新たな新庁舎建設計画を議会に提案してきたのが昨年の6月議会です。それまでは新庁舎建設計画のずさんさばかりが目立っていましたが、議会側が指摘した懸念事項や不安要素が大幅に改善されいると判断できたことで、ようやく庁舎移転地が相模台に決定できました。



さまざまな混乱を経て開催した昨年12月議会では、新たに議長・副議長が選任されたほか、議会内人事に変更がありました。みのわ信矢は議案審査の要といわれる総務財務常任委員会に配属されたほか、議会表彰選考委員長という役目も仰せつかることとなりました。今年も市政発展と市民生活の向上に向けて全力で取り組んで参ります。